

日本をイノベーションの拠点に 外資系化学企業

トップインタビュー

DSMJ
ジャパ
ン社
長

レオン・ハルダース氏

DSM（オランダ）は2010年までに従来の化学メーカーから、栄養関連素材（ニュートリション）や機能性素材を中心とするライフサイエンス企業へ大きく事業を転換した。日本での事業を担当するDSMJジャパンのレオン・ハルダース社長に方針を聞いた。

中期戦略ではグローバルシフトや気候・エネルギー、健康の分野で成長を図ります。

「事業環境の変化はチャンスだ。自社での研究開発に加え、同様の問題意識を持つ企業とパートナーシップを結び、イノベーションを加速させたい。当社は研究開発力とグローバルなネットワークを強みに持つ。例えば、日本では食品・飲料大手がグローバル展開を

パートナー企業と研究開発を加速



域を拡大しているが、事業領域は「健康分野へ」と、組合では研究開発の加速やグローバルでの素材供給ができて、

現在「セタミン」などの栄養素から販売されています。事業拡大できるように進めますが、

「素材単体でなく、複合化した付加価値のある製品を訴求する。当社は血行改善や関節の動きを助けるなど、目的に合わせた12の製品

群を研究し、分野での見も豊富だ。DSMの製品と日本の技術でより良ものを作れる。日本のテトラボの拡充も検討中だ。日本では機能性樹脂主力事業で、「三菱化学との事業交差点として、同社のナイロン樹脂『バミット』を製品群に加たことで、製品群の幅ががり、日本の存在感がまった。以前から高機能イロン樹脂『スタンル

＝ナ高広スノ撰　モ－スイ品知

エネ、環境、バイオ
次世代事業の育成へ

買収・増産、アジアに重点

化学大手のBASF
(ドイツ) はリチウムイ
オン二次電池向けに正極
材料として投入。同社の
正極材料は金属不純物が
少なく、サイクル寿命を
延長できるという。また
環境問題では日揮や国際
石油炭素帝石と、天然ガ
スから高い効率で二酸化
炭素(CO₂)を除去する
技術を開発。バーンナ
ルゲア原料関連では、昨
年12月にコグニス・ホ
ルディングを買収し、製
品のポートフォリオを地
産 炭素材材や医薬用添
加剤などを強化する。

品など幅広く手掛ける
・ダウ・ケミカル・カ
パニー（米国）。最近
目される水処理分野で
存在感を示している。

合成ゴムや顔料など得
分野に集中して、アジ
での生産能力拡大を進
る。中国などの新興國
自動車需要の拡大に対
するため、シンガポー
でプチルゴムの大型生
拠点の建設を始めるな
世界各地で供給体制を
インドでは高機能備

意医薬品原料の生産製造を展開、また日本の水処理関連メーカーとヘイオン交換樹脂を売り込む考え。樹脂製交換樹脂を売り込む考え。サイエス、マテリアルサイエンス（ドイツ）は、世界各地の生産拠点を、PC樹脂を供給できる強みを生かし、日本企業のグローバル展開をサポートする。指す。



化学大手のデュポン は太陽電池のバ ックシート向けに展開 する	太陽電池の需要増加に 対応する
また太陽電池分野では 同製品のほかに、アイオ ノマー樹脂製の高強度封 止材や電極リードなど も展開	封止材の特徴を
品市場をリードする。圧	

サービス体制強化進む

太陽電池や
燃料電池

倒的な長期信頼性が評価され、欧州の太陽電池メーカーを中心に採用されている。現在、米国拠点で開発した。

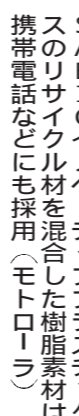



デュポンとフ



高機能製品
など拡充

エポニックインダストリーズ（ドイツ）傘下のエポニック デグサバヤパンは、三重県四日市に太陽電池の製造に欠かせないモリランガの大型工場を建設。今秋の太陽電池の需要増加に対応する。高機能樹脂分野では、今夏から日産子会社ガボリエーテールケトン（PEエーテルケトン）（K）樹脂の混練（コンジ

[illegible]

私たちが将来必要とするものとは、何でしょうか。
今価値あるものが同じように価値があるかどうかは、
誰にも分かりません。

けれど、もっと幸福で、健康に、平和に暮らせる世界を望み気持ちは、
現代から未来へと時が流れても変わることがないでしょう。

DSMは、私たちの目指す「ブライト・サイエンス」が
そういった未来造りに貢献できると信じています。

ライフサイエンスとマテリアルサイエンスの融合からの
発想、継続的・持続的な解決策の提案、そしてバージョン、
それがDSMの目指す「ブライト・サイエンス」です。

私たちの生活をより明るく豊かなものにするために、
DSMは動き出します。

ディー・エス・エム ジャパン <http://www.dsmjapan.com>
東京都港区芝公園2-6-3 芝公園フロントタワー

HEALTH • NUTRITION • MATERIALS

